2022 年 8 月 22 日

中部国際空港株式会社
Central Japan International Airport Co.,Ltd.

空港内リサイクルボックスの設置について

中部国際空港株式会社は、7 月 20 日より常滑市、サントリーホールディングス株式会社と連携協定を締結しており、国内空港初となるペットボトルの水平リサイクルに取り組んでいます。これに関連し、8 月 22 日より中部国際空港内 5 か所に**リサイクルボックス**を設置しております。

また、8 月 22 日には小学生を対象に、資源循環について楽しく正しく学べる**「夏休み親子リサイクル教室」**を開催しました。

これまで当社は、2021 年 5 月に「セントレア・ゼロカーボン 2050」を宣言し、2021 年 7 月には常滑市と「ゼロカーボンの実現に向けた連携・協力に関する協定書」を締結しました。また、2022 年 7 月 20 日に「プラスチック・スマート宣言」を行い、同日にペットボトルの水平リサイクル（ボトル to ボトル）に関する協定を常滑市ならびに サントリーホールディングス株式会社と締結しました。脱炭素社会の実現と持続可能な循環型社会形成に向け、地域や関係事業者様と前向きな取り組みを行ってきたところです。

「プラスチック・スマート宣言」では、空港全体で地域と連携してプラスチック資源の循環に取り組むこととしており、この度のリサイクルボックスの設置は、空港を利用される方々にもご参加いただき、地域の皆様にも、ペットボトルの水平リサイクルへのご理解・ご協力いただくための活動です。

1. リサイクルボックス概要

設置時期： 2022 年 8 月 22 日（月）より常設
設置場所： 第1ターミナル 4 階イベントプラザ（4 か所）および
アクセスプラザ（ファミリーマート前）の計 5 か所

2.「夏休み親子リサイクル教室」 概要

日時： 2022 年 8 月 22 日（月） 計 3 回
場所： 第1ターミナル 4 階イベントプラザ
内容： ペットボトルの水平リサイクルに関するリサイクル教室および分別体験
（ゲームを交えながら日頃の生活を振り返り、飲み終わったあとのペットボトルがどこに行くのか、何にリサイクルされているのかを親子で学習）
対象： 小学 4 年生～6 年生の親子 約 90 名（事前申込制、参加無料）
※サントリーホールディングス株式会社と連携して開催

◆ リサイクルボックスの設置イメージ

◆ 夏休み親子リサイクル教室　案内イメージ